

ニューズレター No. 122

2023 年 9 月 27 日

詳細は参加者のご意見、ご希望によって決定しますので、希望者は早急に参加の申し込みをしてください。

増富鉱山巡検案内

■位置：山梨県北巨摩郡須玉町金山。天竜川の上流、塩川の支流、本谷川金山沢と岩穴沢の間にある。

■沿革：武田信玄が稼行した金山といわれ、1906（明治 39）年から銅を目的に稼行。1950 年代中頃まで操業していたらしい。近辺に旧鉱多し。

■見学場所：旧増富鉱山及び関係旧鉱の坑道、採掘場跡（露天掘りおよび鍾押採鉱場）

■交通（予定）：中央線韮崎下車。バスの便有、金山平（宿泊地前）。季節や曜日によりバスの便がない場合は韮崎からレンタカー利用

■日程（予定）：2023 年 11 月 18 日（土）～19 日（日）（1泊2日）

■集合時刻と場所：11 月 18 日（土）11 時 30 分 韮崎駅（予定）

■解散時刻と場所：5 月 19 日（日）午後（参加者で相談）

■現地交通手段：バス（70 歳以上割引あり）またはレンタカー

■宿泊：金山山荘 北巨摩郡須玉町金山 電話：0551-45-0435
（参加者が決まり次第、申込み）

◎11 月 18 日（土）

昼正午過ぎ宿到着 徒歩にて旧増富鉱山見学

◎11 月 19 日（日）

午前増富鉱山旧坑探索

昼頃 増富出発、韮崎駅解散

■装備・服装：常時ヘルメット着用、長袖上着、シャツと長ズボン、アブがでる可能性あり、念のため防虫ネット用意 採鉱ハンマー

■申し込締切：10 月 28 日（土）

参加希望者が少数の場合中止することがあります。

■申込み、問合せ：村田淳 メール：sunao-murata@asahinet.jp

住所：221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

電話・FAX：(045)401-5259（携帯電話は使っておりません）

10月13日（金）～10月24日（火）村田は不在で連絡がとれません。

参考資料

社団法人 資源・素材学会『日本金山誌』第4編 関東・中部 1994年2月。

国土地理院 1/50000 地図、金峰山

国土地理院 1/25000 地図 瑞牆山

鉾山文献仮訳の配布

『鉾山研究』98号の発行を終了したので、中断していた、Rodman Wilson Paul, *Mining Frontiers of the Far West, 1848-1880* 第2章. カリフォルニア、1848 - 1858 の仮訳の改訳、整理ができしだいを配布します。

砂金から石英金鉾脈の採取への転換による、採取法や選鉾法の変化が述べられています。

第53回 鉾山の映像を観る会案内

12月上旬に実施する映像の会は以下を予定しています。

開場を確保できしだい案内をお送りします。

会員であった畠山秀樹さんに手配していただいて、『新大牟田市』全2巻、2冊が届きました。その付録にDVDが入っていました。

その中に三井三池炭鉾の昭和初期（大戦前）の映像があり、坑内を撮影した記録映像（1940年頃）が2本あります。ただしともに松竹文化映画の制作で、坑夫を俳優が演じていますが、坑内の様子はよくわかります。

そのほかに会社主催の行事（團理事長葬儀、防護団閲団式、招魂祭）や大牟田市制80周年記念があります。ほとんどが戦時期の会社の宣伝や紹介のために企画されたものと思われますが、貴重なもので、それらを考慮しても見ごたえがあります。

第196回例会について

2月上旬に予定している例会は報告者やテーマが未定です。

それらについて、ご意見やご希望をお寄せください。また報告していただけるかは連絡を村田 淳にお送りください。